

安全保障理事会決議 1823

2008年7月10日、安全保障理事会第5931会合にて採択

安全保障理事会は、

決議 918(1994)、決議 1005(1995)、決議 1011(1995)、決議 1013(1995)、決議 1053(1996)、決議 1161(1998)、および決議 1749(2007)を想起し、

決議 918(1994)に従って設立された2007年12月31日のルワンダに関する安全保障理事会委員会の報告書(S/2007/782)および決議 918(1994)に従い設立された2008年5月22日のルワンダに関する安全保障理事会委員会議長の口頭報告を考慮し、

決議 1807(2008)によって再更新された職務権限を実行しながら、コンゴ民主共和国に関する決議 1533(2004)に従い設立された安全保障理事会委員会および決議 1533(2004)により設立された専門家集団と、すべての国家とりわけ当該地域における国家との協力の重要性を強調し、

当該地域における国家に対して提供された武器および関連物資は違法な武装集団に対して流用されあるいは用いられないことを確保する当該地域における国家の必要性をさらに強調し、

大湖地域における永続的平和と安定の回復に向けた主要な進展を共に表す、2007年11月9日にナイロビで署名されたコンゴ民主共和国政府およびルワンダ共和国政府の共同コミュニケおよび、2008年1月6日から23日までゴマで開催された南北キブにおける平和、安全および開発会議の成果を想起し、およびそれらの完全な履行を期待し、

大湖地域における安全、安定および開発協定の効力発生を歓迎し、完全な履行の重要性を強調し、

当該地域の国家に対して、当該地域における平和の統合のために彼らの一層の協力を深めることの要求を繰り返し表明し、

国際連合憲章第7章にもとづいて行動して、

1. 決議 1011(1995)の第9および10項によって課された禁止を終了することを決定する。
2. 更に決議 918(1994)に従い設立されたルワンダに関する委員会を解散することを決定す

る。